

6時間でめぐる、1300年の歴史

飛鳥時代に建立された古刹をはじめ、様々な時代背景を持つ寺院・仏像などをめぐってみましょう。見どころは、かつて吉野寺、比叡寺、現光寺、栗天奉寺と呼ばれ、太子信仰の象徴である太子堂などが残る世尊寺。平安時代から室町時代に造られた仏像群が安置される妙楽寺や、江戸時代の旅行案内書に

登場する椿の井戸が残る水分神社も見逃しません。寺院や仏像を眺めながら、歴史と禅の心に思いを馳せてみてはいかがでしょうか。また、お産をする人がこの滝にうたれると安産するとの言い伝えが残る安産の滝や、神武天皇（あるいは神功皇后）のお手植えとされる土田のケヤキに立ち寄り、古くから続く自然を楽しむひとは、とっておきの時間になるはずです。



聖徳太子十六才孝養像

古刹と古仏を深く味わう文化財散策ルート

聖徳太子ゆかりの寺院と歴史の変遷をたどる。

9:30 【近鉄大和上市駅】

木をふんだんに使い、山小屋風に作られた駅舎。ここから、歴史の変遷をたどる旅が始まる。



▼ 約0.6km (徒歩約5分)

9:35 【水分神社】

いかだ乗りの神様とされる神社。本殿へ続く62段の石段には明和4(1767)年の銘が刻まれた比叡石(比叡地区でとれる石英安山岩)が使われている。

椿の井戸

鳥居の脇にある椿の井戸は、江戸時代に刊行された旅行案内書『大和志』に名前が記されている。旅行く人々が喉の渇きを癒したのだろう。

●近鉄大和上市駅下車、国道169号を西へ徒歩約5分。
▼ 約3.0km (徒歩約35分)

10:30【世尊寺】

境内には、国指定史跡である吉野最古の古代寺院・比叡寺跡が残る。



太子堂

太子信仰の象徴で、県指定文化財。太子堂に安置されていた聖徳太子十六才孝養像は、現在本堂に移されている。

阿弥陀如来坐像

世尊寺の本尊。『日本書紀』によると、欽明天皇が命じて造らせたもの。

木造十一面観音立像

木造の十一面観音像としては吉野で最も古い、高さ約2.18mの奈良時代の巨像。胎内から、寛文2(1662)年の修理記録が発見された。県指定文化財。

現光寺縁起絵巻

飛鳥時代の創建から鎌倉時代の再興までの現光寺(比叡寺)の縁起が記されたもの。県指定文化財(模写本のみ公開)。



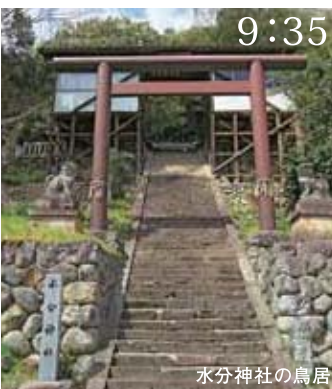
壇上桜と芭蕉の句碑

太子お手植えと伝えられる壇上桜と、芭蕉が詠んだ句碑が残る。また、四季折々の植物を見ることができ。



●奈良交通バス「比叡口」下車、北へ徒歩約20分。
大淀町ふれあいバス「世尊寺駐車場前」下車。もしくは近鉄六田駅、大和上市駅からタクシーが便利。
※建物内の拝観を希望される場合や、説明をお聞きになりたい場合は、事前にご連絡ください。
TEL.0746-32-5976 (世尊寺)

▼ 約1.0km (徒歩約10分)



水分神社の鳥居



水分神社の本殿



比叡寺跡 (世尊寺)



水分神社からの見晴らし

吉野川と山々を一望できる絶景スポットです。



太子堂 (世尊寺)



世尊寺

『日本書紀』に登場する吉野寺の故地とされ、「吉野」の地名の発祥となったとの説もあります。



阿弥陀如来坐像 (世尊寺)



木造十一面観音立像 (世尊寺) 10

11:25 【妙楽寺】

室町時代の天文21(1552)年に創建されたと伝えられる寺院。薬師堂には、3体の仏像が安置されており、これらは壺坂道沿いの安佐谷にあった寺院から移されたものである。

薬師如来坐像

薬師堂の本尊で、室町時代の作風と見られている。薬師堂の扉を開けると3体ある仏像の中央に安置されている。



木造十一面観音立像

高さ195cm。堂の天井を突き抜けそうなくらい背が高い。一木造の技法で造られ、装飾をいっさい省いた簡素な表現が特徴。

木造地藏菩薩立像

十一面観音立像と同じく、平安時代の作風と見られており、一木造の技法で造られている。



●近鉄六田駅からタクシーが便利。
※建物内の拝観を希望される場合や、説明をお聞きになりたい場合などは、事前にご連絡ください。
TEL.0746-32-0715 (妙楽寺)

▼約1.2km (徒歩約15分)

11:55 【安産の滝】

お産をする人がこの滝にうたれると、安産するとの言い伝えがある。名前の由来は、付近の旧地名「安佐谷」から変化したものと言われている。

●近鉄六田駅からタクシーが便利。

大淀古道(壺坂道)

木陰の風が心地よい山道。耳をすますと、川の流れと小鳥のさえずりが聞こえ、穏やかな気持ちになれる。

▼約3.6km (徒歩約40分)

12:45 【道の駅 吉野路大淀iセンター】



吉野杉の持つ木のぬくもりを生かしたこのセンターは、奈良県南部の中心的な「道の駅」として知られている。屋根から突き出た2つのトップライトは、修験者の額につける「頭巾とこぎん」をイメージ。情報コーナーでは、吉野地方の歴史・文化・観光の案内の他、道路・気象情報の提供も行っている。

- 営業時間/8:30~17:30(季節により変更あり)
休業日/火曜日(祝日の場合は翌日)
- TEL.0747-54-5361
- 奈良交通バス「芦原」下車すぐ。
大淀町ふれあいバス「道の駅」下車すぐ。
近鉄下市口駅からタクシーが便利。

レストラン「とぎん」



吉野杉の香りただようスペースで、大和肉鶏や地元で採れた素材をふんだんに使った料理を味わうことができる。さくらや梨など、旬の味覚を楽しめるソフトクリームも好評。



さくらソフトクリーム 吉野路幕の内弁当

野菜・花売り場



地元農家でその日の朝に採れた野菜・果物・花を販売。生産者の名前が明記された新鮮な商品が並ぶ。その他、餅や梅干しといった手作りの加工品も豊富に取り揃えている。

特産品コーナー



大淀町で栽培されたお茶や、自然薯を使った手作りこんにやく、菓子などの特産品や工芸品などが多彩に揃う。センター内で毎日パンも焼いており、中でも風味豊かなバナナケーキが一番の人気商品。



バナナケーキ

▼約4.5km (徒歩約50分)

15:05 【土田のケヤキ】

樹齢推定700年。町指定天然記念物。高さ約15m、幹周り約8m、県内でも有数の巨樹。7月には樹下の吉野川で、敵火山口神社の水取り神事が行われる。

●近鉄越部駅下車、国道169号を西へ徒歩約5分。

▼約0.5km (徒歩約5分)

15:30 【近鉄越部駅】

ホームの下を越部川が流れる駅舎が旅の終着点となる。



11:25

妙楽寺

境内の奥にある薬師堂に行く、唐獅子と象の彫り物が迎えてくれます。



木造十一面観音立像(妙楽寺)



唐獅子と象の彫り物(妙楽寺)

11:55

安産の滝

夏、階段を降りて近づくと、ひんやりして心地よいです。



大淀古道(壺坂道)



越部の風景

12:45



情報コーナー(道の駅 吉野路大淀iセンター)

15:05



土田のケヤキ

台風で幹の半分が倒れても、青々とした緑を見せています。